※施工される方へお願い：必ず本書を御施主様へお渡しください。

2025.03

ステンラダー棚受

施工・取扱説明書

施工動画はこちら

必ずお読みください

NANKAI PLYWOOD 南海プライウッド株式会社

本社　〒760-0067　香川県高松市松福町1-15-10

首都圏営業グループ	首都圏 第1･2チーム	TEL(087)825-3621	FAX(087)825-3645
東日本営業グループ	北海道･東北営業チーム	TEL(087)825-3632	FAX(087)825-3695
	関東甲信越営業チーム	TEL(087)806-3660	FAX(087)825-3645
	中部営業チーム	TEL(087)825-3622	FAX(087)825-3646
西日本営業グループ	近畿営業チーム	TEL(087)825-3623	FAX(087)825-3647
	中四国営業チーム	TEL(087)825-3624	FAX(087)825-3648
	九州営業チーム	TEL(087)825-3625	FAX(087)825-3649
特需営業グループ	特需 第1･2チーム	TEL(087)825-3662	FAX(087)825-3669

施工される方へ　施工前に製品をよくお確かめください。

品質管理には万全を期していますが、万一品質に不都合な点がございましたら、販売店様または弊社営業まですぐにご連絡ください。施工前の製品に限り、販売店様を通じて良品と交換させていただきます。施工後の交換、補修はいたしかねますので必ず施工前のご確認お願いします。

ご注意

ご使用になる前に必ずこの「施工・取扱説明書」をご一読いただきますよう、お願いいたします。
間違った施工を行ないますと製品の品質劣化や人への損傷につながる可能性があります。本書にそわず施工・取扱を行った場合については当社での保証はしかねますのでご注意ください。

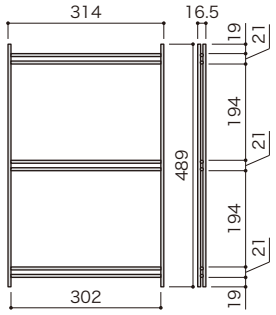
製品図面・パーツセット明細

以下のパーツがすべて揃っているかをご確認ください。

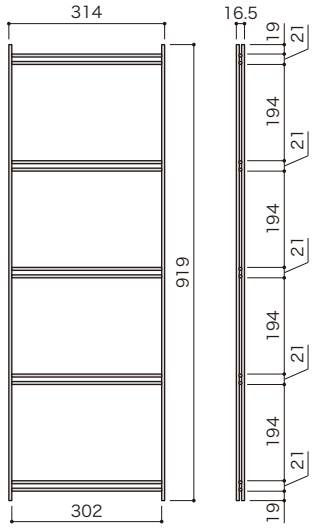
寸法単位:mm

棚受

■ 高さ489



■ 高さ919



品部	サイズ	背面固定金具	ビスL=51	棚板固定金具	ビスL=16	エンドキャップ
	高さ489	2個	2本	6個	6本	1個
	高さ919	3個	3本	10個	10本	1個

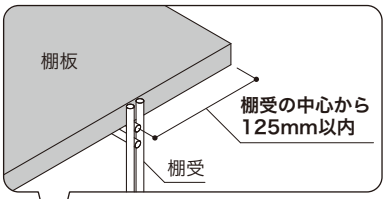
躯体準備

- **施工前に躯体の垂直・直角を確認してください。**
- **本製品は壁面に対してビスで固定するため、施工壁は間柱や12mm厚以上の合板（現場調達）で下地補強をしてください。**

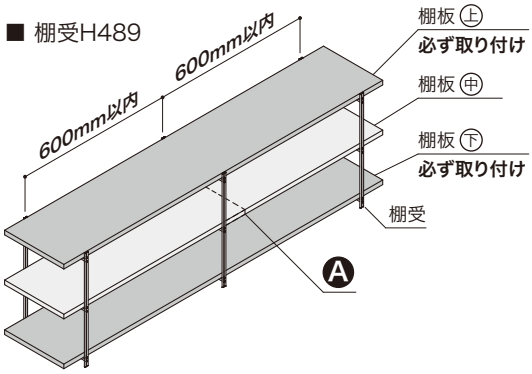
施工前の確認事項

寸法単位:mm

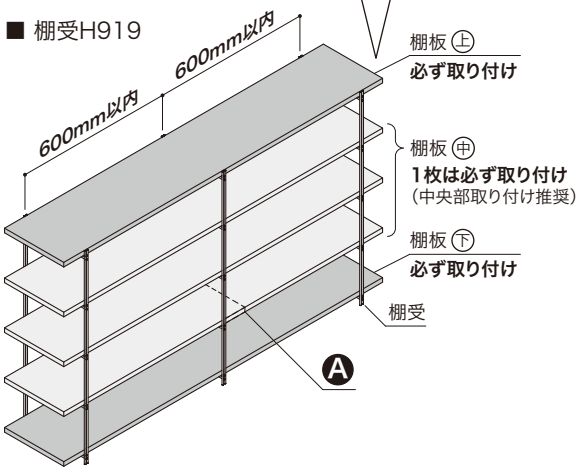
- 床や壁に傷がつかないよう、養生後に施工を行なってください。
- 厚さ20mm、奥行300mmの棚板をご使用ください。
- 棚板は、下図を参考に棚受に取り付けてください。
  高さ489の場合、最上段と最下段に必ず設置してください。
  高さ919の場合、最上段と最下段に加え、上下間に1ヵ所必ず取り付けてください。
- 棚受の間隔は600mm以内にしてください。
- 棚受の中心から棚板の端までの距離が125mm以内になるよう取り付けてください。
  ※下図Ⓐのように棚板㊥を短く納める場合も同様です。



■ 棚受H489



■ 棚受H919



ご注意

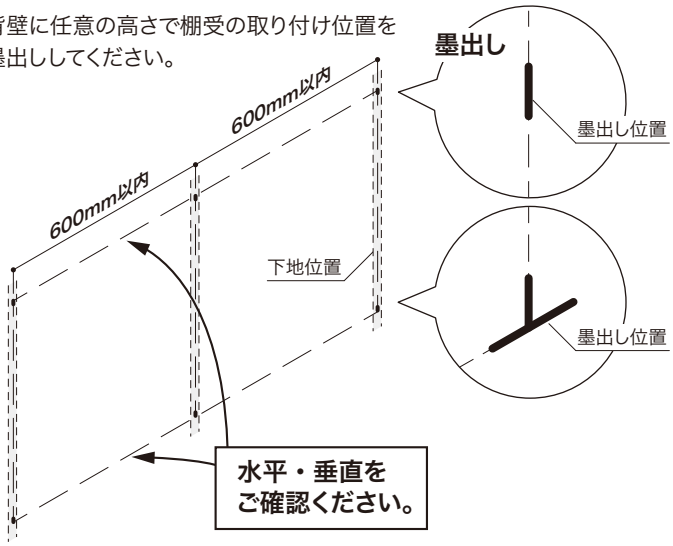
施工・取付作業は必ず2人以上で行なってください。

施工手順（ 設置間口に制限がない場合 ）

寸法単位：mm

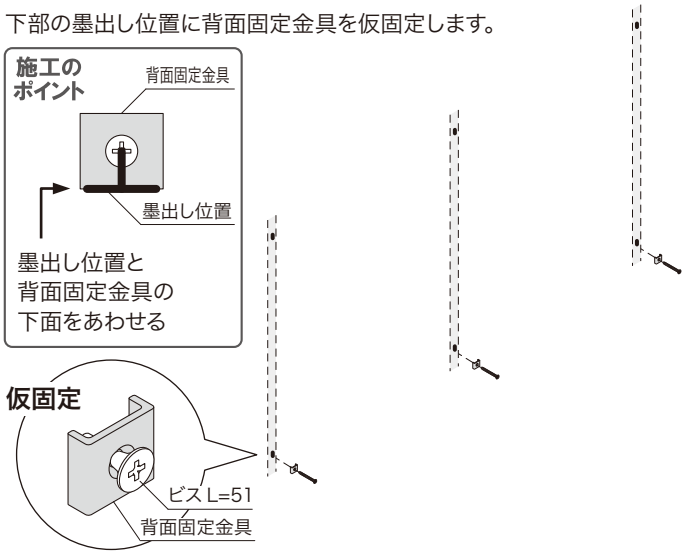
1 取り付け位置の墨出し

背壁に任意の高さで棚受の取り付け位置を墨出ししてください。



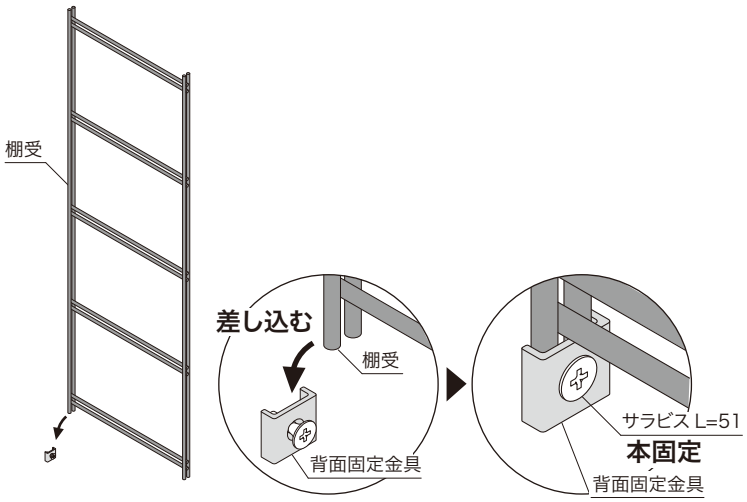
2 背面固定金具（下）の仮固定

下部の墨出し位置に背面固定金具を仮固定します。



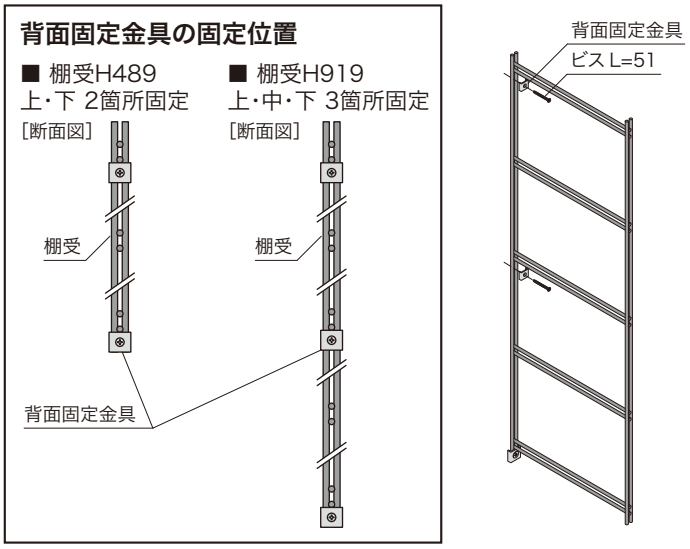
3 背面固定金具（下）の本固定

仮固定した背面固定金具へ棚受を差し込み、本固定します。



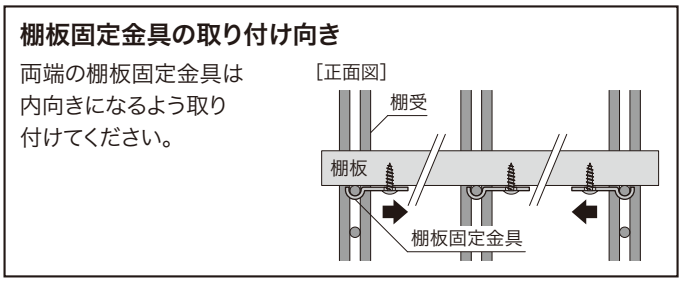
4 背面固定金具（上・中）の固定

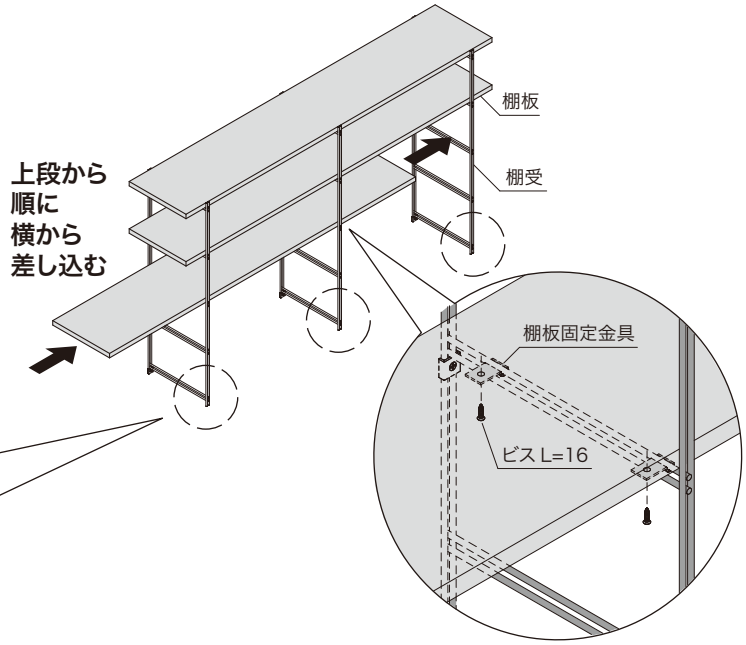
その他の固定位置も、背面固定金具とビスL=51で固定します。



5 棚板の取り付け

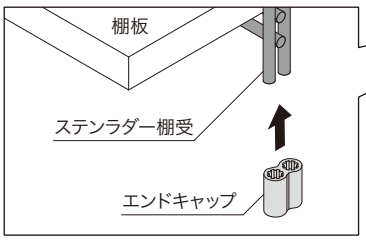
棚受に棚板を乗せ、棚板固定金具とビスL=16で取り付けます。





6 エンドキャップの取り付け

エンドキャップを棚受の下側・手前部分に取り付けます。



施工手順（ 設置間口に制限がある場合 ）

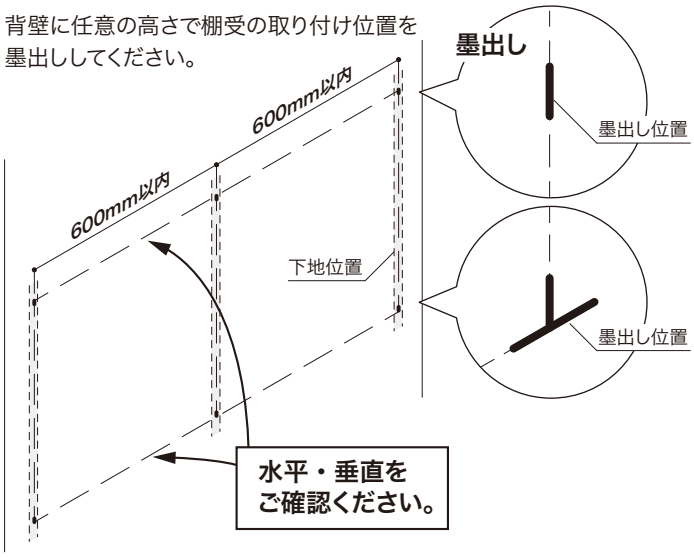
寸法単位:mm

ご注意

本製品を設置後、棚板の追加や移動はできません。

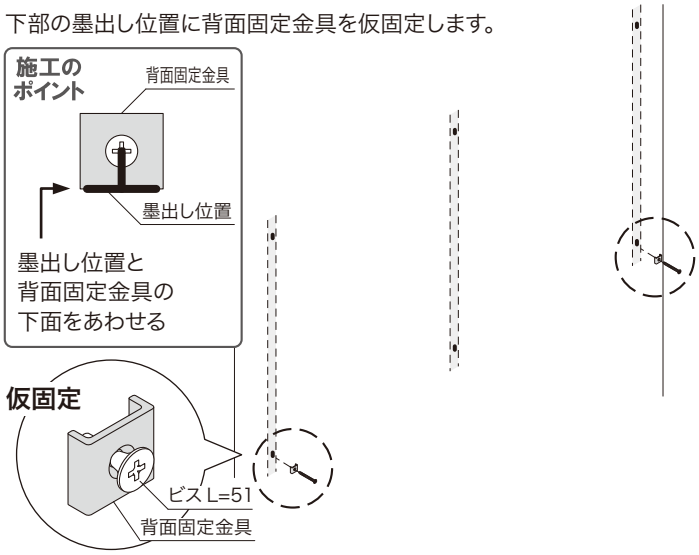
1 取り付け位置の墨出し

背壁に任意の高さで棚受の取り付け位置を墨出ししてください。



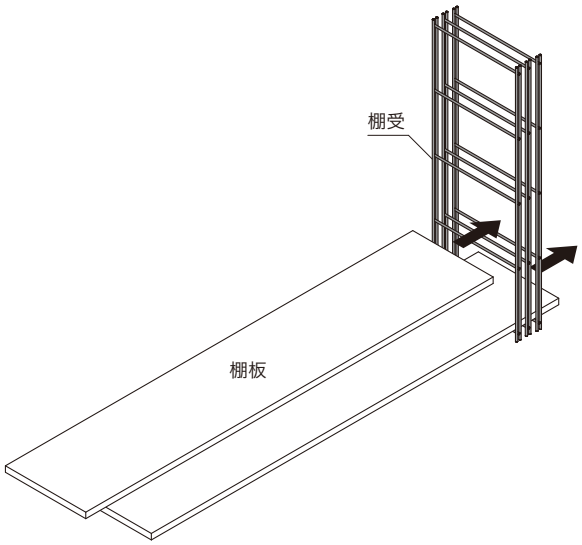
2 背面固定金具(下)の仮固定

下部の墨出し位置に背面固定金具を仮固定します。



3 棚板を棚受に通す

棚板 ㊤以外の棚板をすべての棚受に通します。

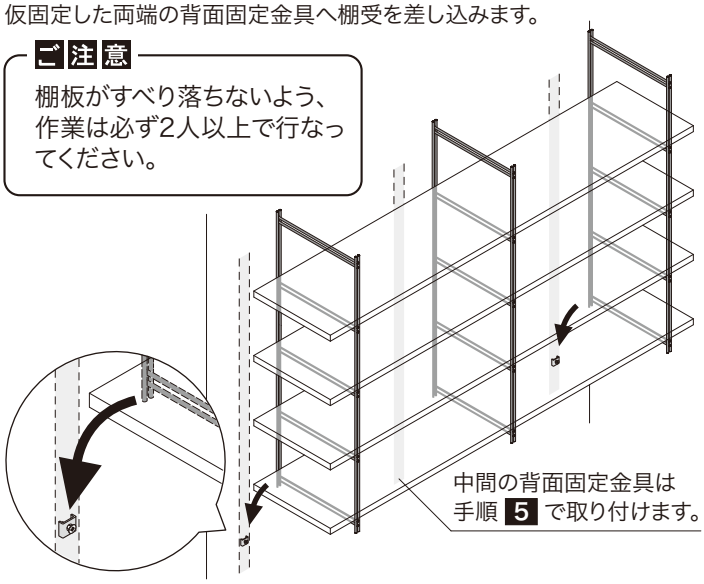


4 背面固定金具(下)へ差し込み

仮固定した両端の背面固定金具へ棚受を差し込みます。

ご注意

棚板がすべり落ちないよう、
作業は必ず2人以上で行なってください。



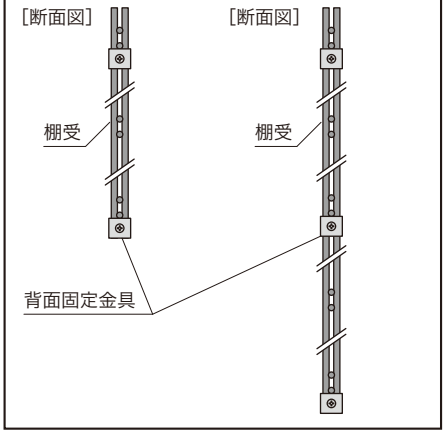
5 背面固定金具の本固定

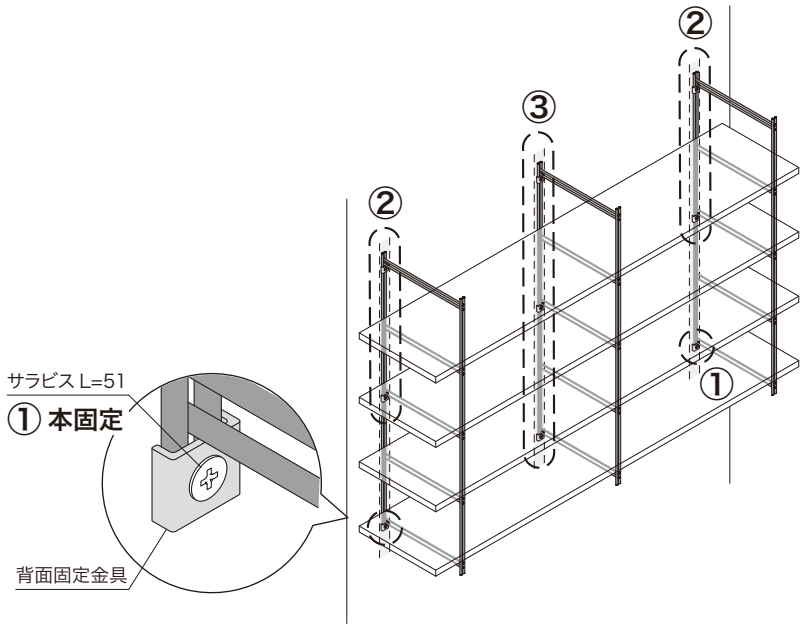
背面固定金具を下図①・②・③の順で本固定します。

背面固定金具の固定位置

■ 棚受H489
上・下 2箇所固定

■ 棚受H919
上・中・下 3箇所固定





施工手順（ 設置間口に制限がある場合 ） 寸法単位:mm

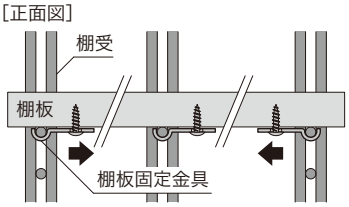
ご注意
本製品を設置後、棚板の追加や移動はできません。

6 棚板の取り付け

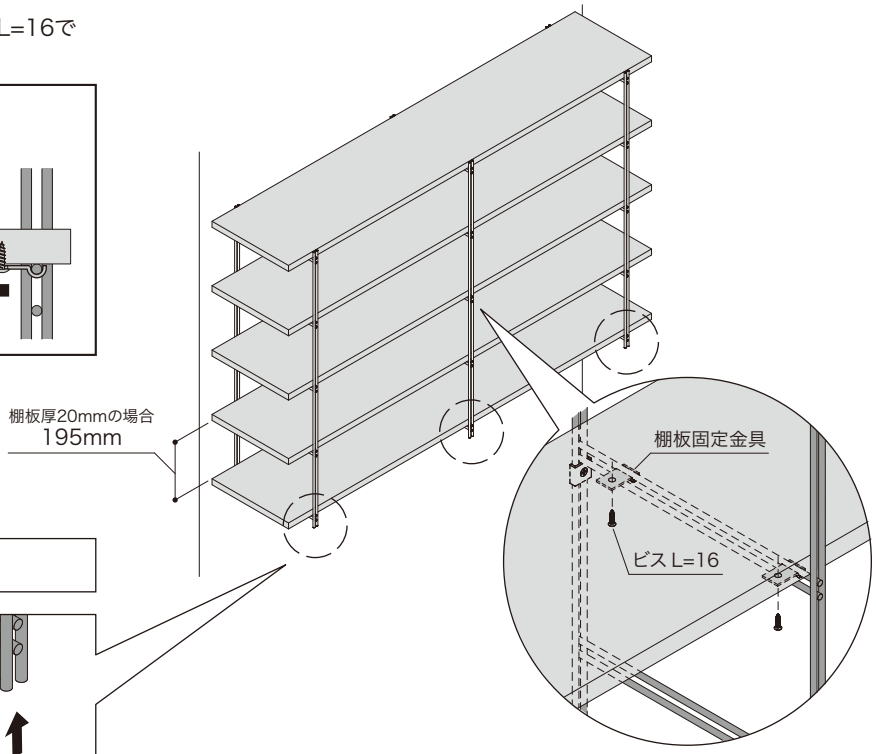
棚受に棚板㊤を乗せ、すべての棚板を棚板固定金具とビスL=16で棚受と固定します。

棚板固定金具の取り付け向き

両端の棚板固定金具は内向きになるよう取り付けてください。

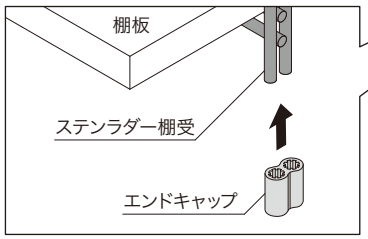


ご注意
ビスを垂直に固定するために、棚板間に納まる短いビットを使用してください。



7 エンドキャップの取り付け

エンドキャップを棚受の下側・手前部分に取り付けます。



施工される方・お施主さまへ

警告表示の種類と内容

人身事故や財産の損害を未然に防止するために、製品の取り扱いについて次のような警告表示をしています。内容を、ご理解の上、正しく安全にお使いください。

誤った取り扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次レベルで説明しています。

⚠注意	**この表示を無視して誤った取り扱いを行なうと使用者などが傷害（※1）を負うことが想定されるか、物的損害（※2）の発生が想定される危害・損害の程度を示す。** （※1）傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、ケガ・やけど・感電などをさす。 （※2）物的傷害とは、家屋・家財に関わる拡大損害をさす。

本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

⃠	**「してはいけない」を示します。**
❗	**「必ず行なっていただくこと」を示します。**

⚠注意

⃠

● 製品に乗ったり、ぶら下がったりしない。
棚板や棚受にのったりぶら下がったりしないでください。
破損・落下してケガをするおそれがあります。

❗

● 部品が確実に固定されているか確認。
部品が確実に固定されていることを確認してください。取り付けが不充分な場合、部品・収納物が落下してケガをするおそれがあります。

● 耐荷重の目安を必ず守る。
重量物を収納すると棚板が破損・落下し、ケガをするおそれがあります。
（※「耐荷重の目安値」をご参照ください。）

ご使用上のお願い

ステンレス素材について

- 清掃の際には、**お手入れ** の内容を守ってご使用ください。
- 鉄やアルミなどの異種金属製品と接触させたまま長時間放置すると、サビの原因となりますのでご注意ください。

耐荷重の目安値

パーツ	条件	耐荷重の目安値
高さ489	棚受ピッチ600mm以下	棚受1本あたり **15Kg**
高さ919		棚受1本あたり **25Kg**

- 上記の数値は目安であり保証値ではありません。
- 荷重は分散し、集中荷重・衝撃荷重はさけてください。
- 使用する棚板の耐荷重の目安値とたわみ量により制限されます。

お手入れ

● 日常のお手入れ方法 乾いた柔らかい布で乾拭きする。

● 汚れがひどい場合 薄めた中性洗剤を使い、柔らかい布で洗剤が残らないように拭き取る。
※クリームクレンザーのような磨き粉や塩素系洗剤は使用しないでください。